

1. 平成23年度 本園の重点目標 : 保護者に信頼される園、子供と信頼関係を築ける職員
研究発表を通して、園内研修をより充実させる

2. 自己評価に対する学校関係者評価

I 「保育の計画性」についての検証結果及び改善策について

園目標や教育理念等について職員間ではどれだけ理解、意志統一できているかが大切。また、園長が様々考えている課題についても折にふれ繰り返し少しの時間に伝えていくことが大切。

II 「地域の幼児教育センターとしての役割」についての検証結果及び改善策

家庭育児の親たちは、幼稚園・保育園の違いさえわからない人も少なくない。幼保一体化にいずれなるにせよ、教育面では幼稚園がリードする役割があるから、そのあたりも未就園児に保護者に伝えてはどうか？

III 「安全管理」についての検証結果及び改善策

日頃から職員に意識を持たせていくことが大切ではないか。福島原発の事故のように、書類上だけのマニュアルや管理ではだめである。

IV 「人事管理」についての検証結果及び改善策

まずは健康管理と職員同士、園長と職員の信頼関係が大切。
自然と前向きな仕事ができているのでは？ パソコン業務についてはせっかく買ったパソコン2台をフルに活用して、事務職員だけに負担がかからないようにできないか？

V 「財務管理」についての検証結果及び改善策

理事会において、決算時の科目に施設や設備、修繕について掲載されているが、園舎についての修繕計画を作成した方がよいのではないか？

「財務分析」についての検証結果及び改善策

確かに人件費が高いと感じる。ただし、人件費を抑えることだけを考えると教育の質が落ちないかと危惧する。職員の意向もあるので簡単ではないが、長期的な経営方針についても検討が必要であると感じる。

3. 今後に向けての園の考え（学校関係者評価を受けて）

まずは園長が園の方針を職員が理解していくように繰り返し伝える努力をする。また、職員同士がよく信頼し合い、お互いの失敗を許したり、認め合うことが大切。